

山梨県立宝石美術専門学校 3つのポリシー

教育理念	ジュエリー産業の明日を担う意識と力をつけて、社会で活躍できる人材を育成する
教育目標	自分のデザインを自分の手でジュエリーに

卒業の認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)		教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)		入学者の受入に関する方針 (アドミッション・ポリシー)	
育成を目指す人物像		ジュエリーに関する専門的な知識と技能を備え、これらを活用し新たな価値を創造する力と高い意欲を持ち、即戦力として社会で活躍できる人材		本校への入学を強く希望し、専門的な知識と技能を身につけようとする者 失敗することに恐れを持たず、目標に向けて努力できる者 積極的・意欲的に授業や学校行事に参加し、他者と協働して学ぶ姿勢を身につけている者 高等学校レベルの基礎的な知識・技能とともに、思考力、判断力及び表現力を身につけている者	
身につけるべき資質・能力	専門性	教育課程の編成及び実施方針	1年次:「基礎」すべてのモノづくりの根幹となる造形力を養うとともに、ジュエリーのデザイン及び制作の基礎技術、アイテムや素材、流通についての基礎知識を学ぶ 2年次:「応用」素材をジュエリーとして商品にするためのデザインや制作方法を学び、企画デザインから制作、展示まで、一貫した課題に取り組む 3年次:「実践」多彩な技術に触れる中で実践的な制作を行う	入学者に求める資質・能力(求める人物像)	
	創造性		試行錯誤を繰り返し、自らを高める努力を続け、新たな価値を創造することができる		
	社会性		社会人として必要な教養を身につけ、他者と協働して課題解決していく姿勢を備えている		
卒業判定の基準		学修成果の評価方法	各科目のシラバスに定める評価の方法・評価基準により評価を行う	選抜の方法	面接試験と小論文試験(一般入試のみ)を実施し、総合的に評価する